医療的ケア

経管栄養

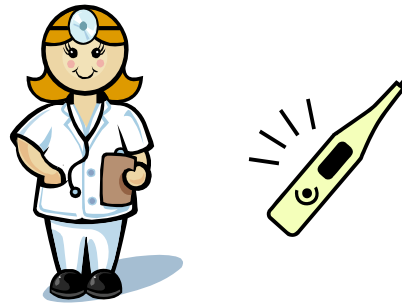
※当てはまる（　）に〇をつけましょう

経鼻経管栄養	管の太さ(　　８　　)Fr 鼻に止める位置　先端から(　３０　　)cm
胃ろう(腸ろう)	製品名(　　) サイズ(太さ　　Fr・長さ　　cm) 外部の形態(ボタン型・チューブ型) 内部の形態(バンパー型・バルン型) バルンの(水　　ml固定) 交換の頻度(　　)ごと
準備物品	(〇)イルリガートル(注入容器) (〇)湯ざまし(〇)注射器(〇)栄養剤 その他(　　)
経管栄養剤	エンシュア
回　数・量	1日　３回（時間：7：00，13：00，19:00　　） 量（　250　）ml　（　250　）kcal
注入速度	１時間注入　（１滴/10 秒くらい）
留意事項	抜けた時の対応： 完全に抜けていなければ，決められた長さまで入れ，抜けてしまっていたら新しいものを鼻から挿入し，注射器で空気を入れて胃に入ってかいるか確かめる つまった時の対応： 湯冷ましを注射器で流す，だめなら交換する
記入年月日	年　　月　　日　　なまえ

医療的ケア

導　尿

準備物品	カテーテル　（ネラトン８Ｆｒ） 消毒液　（オスバン） 綿球 アルコール綿
回　数	１日　６回　　（　４　時間毎　）
留意事項	処置前はしっかり手を洗い，手指をアルコール綿で消毒する



記入年月日　　年　　月　　日　　なまえ

医療的ケア

酸素療法

※当てはまる（　）に〇をつけましょう

使用物品	(〇)経鼻カニューレ　(　)酸素マスク (　)人口鼻　(　)人工呼吸器 (　)サチレーションモニター その他(　　)
酸素 使用状況	夜間のみ・24 時間・その他(　　) 酸素使用量(　　ℓ/min)
呼吸器の 種類および 使用条件	
留意事項	酸素ボンベの残量に注意する

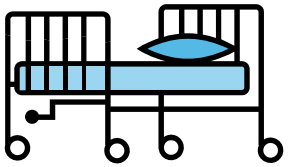
記入年月日　　年　　月　　日　　なまえ

医療的ケア

吸　引

※当てはまる（　）に〇をつけましょう

準備物品	(〇)吸引器 (〇)吸引チューブ (〇)バック(手動人工呼吸器) その他(　　)
留意事項	排痰法を行うか(行う・行わない) 抜けた時の対応: つまったときの対応:



記入年月日　　年　　月　　日　　なまえ

医療的ケア

気管切開

※当てはまる（　）に〇をつけましょう

気管カニューレ	製品名（　　シャイリー　　） 管の内腔（　　）cm カフ（なし・あり） 交換の頻度（　　１週間　　）ごと ネブライザー（必要あり・必要なし）
準備物品	（〇）吸引器 （〇）吸引チューブ （〇）バック（手動人工呼吸器） その他（ 綿テープ，　Ｙガーゼ　）
留意事項	抜けた時の対応： 速やかに新しいカニューレを挿入し、バック換気を行う つまったときの対応： 吸引しても改善しなければカニューレを抜き新しいカニューレを再挿入する

記入年月日　　年　　月　　日　　なまえ